

地域連携推進会議の概要

開催日 令和7年7月30日

地域連携推進会議とは

・施設等と地域が連携することによって、以下の目的を達成するために施設が、利用者・利用者家族・地域の関係者などで構成した会議を開催したり、会議の構成員が施設等に訪問したりします。

地域連携推進会議の目的・内容・効果

- ・事業所と地域との連携による①利用者と地域との関係づくり、②地域の人への施設等や利用者に関する理解促進、③サービスの透明性・質の確保、④利用者の権利擁護を目的に、事業所が設置する外部の目を入れた会議体。
- ・会議の開催による構成員との情報共有・意見交換と、構成員の施設訪問による職員や利用者との関係づくり、事業所の環境や事業運営の確認を行う。
- ・利用者にとってはより質の高い支援が受けられる効果がある。また、地域との連携を深めることで、事業所にとっても、地域での運営がしやすくなる効果がある。

構成員の役割

- ・会議に出席いただき、施設と情報共有や意見交換を行ない、施設の事を知っていただくとともに、施設と地域とのつながりづくりをお願いします。
- ・施設等に訪問していただき、施設見学や利用者や職員とのコミュニケーションを通じて、施設等の環境、利用者・職員の様子などをご確認いただき、利用者や職員とのつながりづくりをお願いします。
- ・任期は特に定めておりません。一度に構成員の入れ替えは行わず数名ずつ数年かけて行う予定ですので、ご協力よろしくお願いします。